



おづっこ



おもいを伝え合う子 つづける子 つよくしなやかな子 ころもあたたかな子

スポーツの秋、芸術の秋、〇〇の秋

～経験は宝！ 経験を通して学びを深めよう～

秋の深まりを感じる季節となりました。先日は、多数の保護者・地域のみなさまにご参観いただき、さわやかな秋晴れの下で運動会を開催することができました。急な延期となってしまいましたが、皆様のご理解とご協力により、素晴らしいコンディションで開催することができましたこと、心より感謝申し上げます。

運動会当日は、どの学年も、練習の成果を生かして全力で演技や競技に取り組みました。練習の段階から子どもたちを見守ってきましたが、



本番の演技・競技が最高の仕上がりで、子どもたちのキラキラした笑顔や真剣なまなざしに、大きな感動を覚えました。特にリレーでは、順位以上に「どれだけタイムを縮めることができたか」に関心を寄せ、その結果に大喜びする姿がありました。結果のみに注目するのではなく、その過程や自分たちの成長に目を向け、ともに喜びあう、というおづっこのよさを、また一つ発見することができました。本当に心が熱くなる運動会でした。

また、国スポ・障スポの観戦にも行きました。試合の行方にドキドキ、わくわくしながら、対戦チーム双方に惜しみない声援を送っているおづっ子の姿を見て、たいへん誇らしい気持ちになりました。大会関係者からも「小津小学校の子どもたちはすごいですね」と、感謝とおほめの言葉をいただきました。子どもたちにとっても、数十年に一度しかない素敵な経験になったと思います。きっと将来、この場で活躍する子どもたちが出てくることでしょう。



勉強にも運動にも適したこの秋、様々な活動を通して、子どもたちの豊かな心を育てていきたいと思います。(文責：植村)



そして今、子どもたちは、市の音楽祭や青少年美術展におけた演奏や作品づくりに取り組んでいます。どうしたらよりよいものになるか、試行錯誤しながら学習を重ねています。ここでも、過程に注目し、のびのびと自分を表現できるように指導・支援を続けていこうと考えています。

お詫びと訂正

おづっこ 10月号のなかで、山賀の「慶先寺」を「けいせんじ」と紹介してしまいました。

正しくは「慶先寺(きょうせんじ)」です。

お詫びして訂正させていただきます。

大変申し訳ございませんでした。

